

新型コロナウイルス感染症に関連する 差別・スティグマをSTOP

止まれ

差別・スティグマも“感染”する

誤った情報や噂は、流行の被害を受けた人の**差別・スティグマにつながる** COVID-19は、未だ不明点が多く、**差別・スティグマが広がりやすい**。
スティグマは、**疾患を隠す**よう人たちを駆り立て、**援助希求や健康的な行動をとることをやめさせます**。

差別・スティグマを防ぐために



やるべきこと

正式名称を用いましょう：
新型コロナウイルス感染症
COVID-19

COVID-19に罹った人を**尊重した表現**を用いましょう：

- COVID-19を持っている人
- ” の治療を受けている人
- ” から回復した人
- ” により亡くなった人
- ” に罹った人
- ” に感染した可能性のある人

科学的**データ**や**最新の**、**公式**の健康上のアドバイスに基づいて、**危険性を正確に**話しましょう。

予防と治療の効果を**ポジティブ**に話し、強調しましょう：

- 「ほとんどの人にとって、これは克服できる病気です。」
- 「自分や家族、周りの人を守るために、私たち全員ができる、簡単な予防法があります」



やるべきでないこと

場所・職種と関連付けた表現を用いてしまう：
武漢肺炎、「水商売の人だから、要注意」、「○○病棟の人、受けたくないね」など

COVID-19に罹った人の**人間性を否定する表現**、**間違ったことをしたという印象**を与える表現は用いてしまう：

- COVID-19の症例
- ” の犠牲者
- ” の感染者
- ” が怪しいケース
- ウイルスをばらまいている人

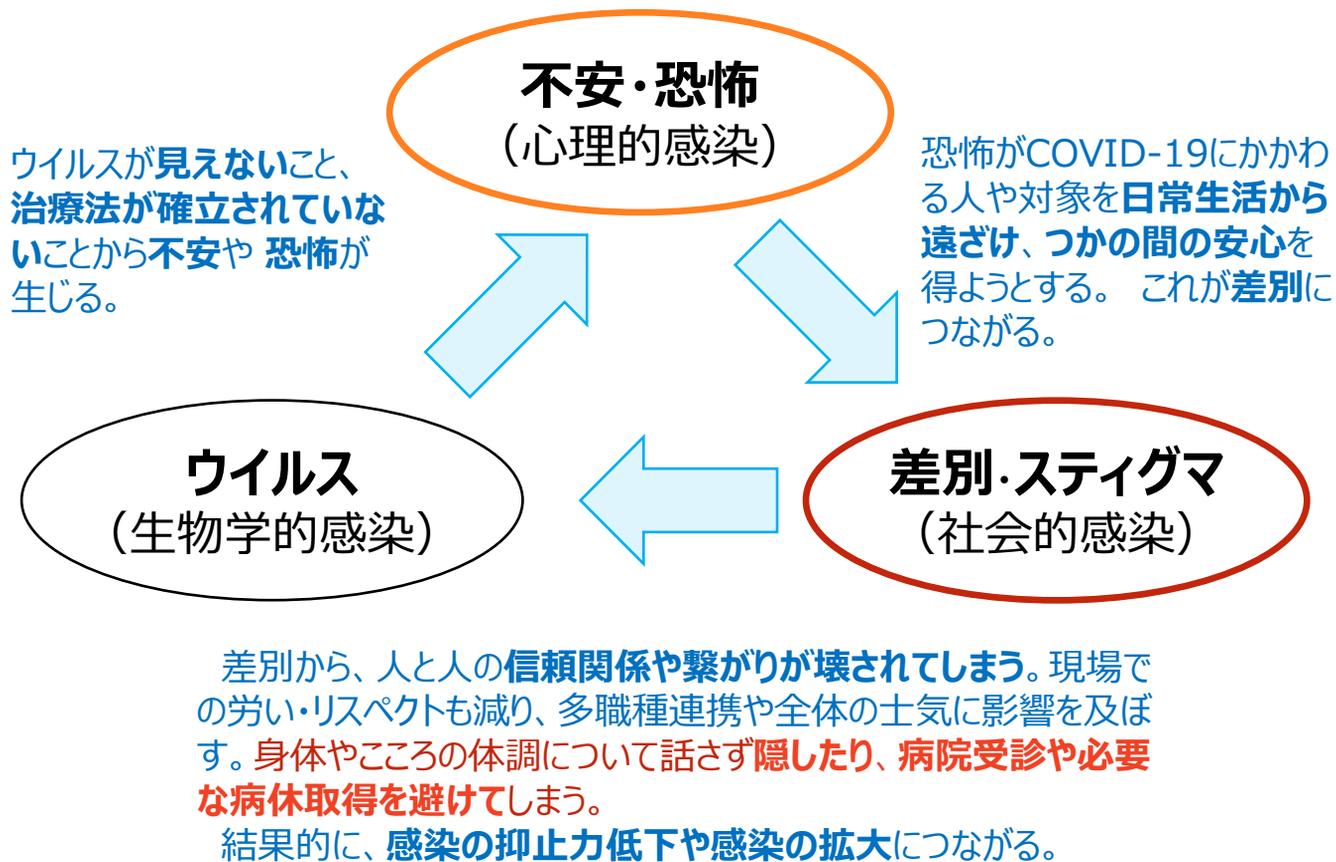
根拠がない・根拠が不明な噂を繰り返したり、**シェア**してしまう。**恐怖を生む誇張表現**を使用してしまう。

脅すような、ネガティブなメッセージを強調し、くどくど述べてしまう。

差別・スティグマで困ったら

- 一人で抱え込まず、**迷わず相談**しましょう。
- 不安な気持ち、辛い気持ちで困ったら、所属機関の担当部署に相談しましょう。

感染・不安・スティグマの悪循環



医療者も差別を経験する

同僚に避けられた。
「うつるからしゃべるな、口を開くな」と言われた。

医療者であることを理由に保育園
幼稚園の登園自粛を求められた。

COVID-19に感染した人のいる病棟
で働くことを家族に反対された。

詳細・参考文献はこちらをご覧ください

① <https://covid19-jpn.com/stigma/>

② <http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/pdf/新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対応する職員のためのサポートガイド.pdf>

